

A  
02  
3

005-13

沖縄専門委員高岡大輔氏  
の訪沖に関する書類  
1968.7.2. ~ 1968.7.21

高岡大輔氏の訪沖に  
関する書類

1968.7.2 - 7.21

法外課

判定済

[沖縄県公文書館]



\*R00000591B\*

\*沖縄専門委員高岡大輔氏の\*



総 渉 第 7 2 号

1968年7月1日

通 商 産 業 局 長 殿

総務局長 仲 本 昌 達

尖閣列島調査のための職員の派遣について(依頼)

みだしについて、沖縄問題等懇談会専門委員高岡大輔氏が沖縄事情調査のため、別紙日程のとおり来島するとの通報が日政沖縄事務所を通してありました。

高岡先生は滞在中、この種調査では前人未踏とも思われる尖閣列島の水深ならびに海底地質調査等を行ないたいので、その際における琉球政府関係職員の協力について、特に配慮方を要望しています。

当局としては、政府関係職員を琉球大学、貴局気象庁および工業課から依頼したい所存であります。貴局関係職員の派遣について、何分の配慮をくださるようお願いいたします。もし同意いただけるとしても、今回の協力要請が突然のことであり、当局には何等の予算上の措置も講じられてなく、従いまして必要な経費は貴局負担ということになります。先生の調査を有意義あらしめるという前提に立つて全面的な賛意が得られるよう貴職の特段の配慮を切望します。

なお、同意いただける場合におきましては、派遣職員の職、氏名につきまして、来る7月5日までに必着するように文書にて回報ください。



おつて、調査用船として農林局水産研究所所属の凶南丸(160トン)を折衝中であります。また、その他尖閣列島島嶼の所有者に対する同意、危険防止策(武装警官の同船、赤、黄尾礁での米軍射撃演習場)についても、別途に要請中でありますことを念のため申し添えます。